

令和元年度 福井県立大学学位授与式 知事祝辞

福井県立大学 学位授与式につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、やむなく中止が決定されたことは誠に残念ではありますが、皆様が人生の節目となる晴れの日を迎え、希望に満ちた生活の第一歩を踏み出されるにあたり、一言お祝い申し上げます。



福井県立大学の卒業生・修了生の皆様、ご卒業、おめでとうございます。

また、これまで熱心にご指導をいただいた山田理事長、進士学長をはじめとする諸先生方の御尽力に対し、深く敬意を表しますとともに、今日まで成長を温かく見守ってこられた御家族の皆様に、心からお慶び申し上げます。

福井県立大学は、県民や経済界からの期待を担い平成4年に福井県が開設した大学です。

経済、生物資源、海洋生物資源、看護福祉の4つの学問領域を中心に地域に根差した特色ある教育・研究を行い、その成果を地域に還元し、福井県の経済や産業に大きく貢献されています。卒業生の皆様が、この大学で充実した学生生活を送られ、ご卒業されますことを、大学法人の設立者として大変喜ばしく思っております。

さて、皆様が過ごした数年の間に世界情勢が大きく変貌を遂げています。AIなどの化学技術が急速に進歩し、第4次産業革命と呼ばれるような産業界の変化など、これまでの世界の価値観が大きく揺らいでいます。その一方でSDGsの理念のもと、先進国と発展途上国が協調し、世界規模での課題に取り組んでいくことも進められています。

皆様は、社会に出た後も、こうした世界が抱える課題や急激な変化に対応していかなければなりません。

進化論で有名なチャールズ・ダーウィンは「生き残るのは最も強い者でもなく、最も賢い者でもない。最も変化に適応できる者だ」と言っています。グローバル化が進む中、地域経済を発展させるためには、周りの人と協働し、知識や経験、アイデアを組み合わせ、イノベーションを起こすことが求められます。大学で学ばれた専門知識や技術を活かし、仲間と励まし合い成長した自分の可能性を信じ、臆することなく人生を切り拓き、社会を牽引していただきたいと思います。

今、福井県は、3年後の北陸新幹線福井・敦賀開業、その先の大阪全線開業など、100年に一度のチャンスを迎えており、県民の皆様とともに一丸となって、福井をさらに魅力ある地域にしていかなければなりません。

皆様の中には、進学・卒業を機に福井を離れる方もいらっしゃると思いますが、一人でも多くの方に「チームふくい」の一員として、青春時代を過ごしたこの福井の発展に携わっていただくことを心より願っております。

最後に、あらためて卒業される皆様の晴れの門出をお祝いし、御家族の皆様、理事長、学長、教職員、同窓会など関係者の皆様方の御多幸をお祈り申し上げます。

令和2年3月吉日

福井県知事 杉本 達治